

おおつつ子

みんなのいじめ防止行動宣言

～いじめゼロへの小さな勇気～

い

いやなことがあったら、
どんな小さなことでも誰かに話してみよう。

じ

自分から相手の気持ちを考え、
思いやる心を持とう。

め

目の前のつらそうな人を見逃さず、
自分にできることで友だちを守ろう。

な

なにげない素敵な行動で
仲間の笑顔を広げていこう。

し

信じあう気持ちと小さな勇気を支えにして、
私たちの手でいじめのない大津にしよう。

平成26年度 いじめ防止啓発月間子どもフォーラム開催に向けての子ども検討会議 参加中学生一同

この行動宣言は、人がいじめられたり、それを見る立場になったとき、それぞれの視点から行動すべき内容を「い・じ・め・な・し」の五文字から始まる宣言文としてまとめたものです。

みなさんもこの言葉のようにしっかり行動して楽しい学校生活を送りましょう。

平成29年3月発行

い じ め な し

笑顔あふれる学校生活を送るために



大津市／大津市教育委員会

あなたはこんなことをしたり、さ れたり、見たことはありませんか？

ひやかし、からかい



嫌なことや
恥ずかしいことをさせる



たた
叩いたり、け
蹴ったり
暴力をふるう

お金や物を要求



このほかにも、人の嫌がることを言うことなども、人からされると困ります。



無視



仲間はずれ

これらの「いじめ」と言われる行為は、人の心や体を傷つけるだけでなく、人の命を奪ってしまうこともあります。

インターネットやSNS上 でもいじめは起こります

1～3の書き込みには、どんな危険があるでしょうか？



インターネット上に人の情報を勝手に載せることや悪口を書き込むことも、ネットを介しないですることと変わりはなく、誰かを傷つけてしまうかもしれません。

送る前にもう一度読み返してみよう。

使い方には十分注意しましょう

1

特定の相手の発言だけ無視したり、突然グループからはずしたりする。

※相手には生活や様々な事情もあります。

既読無視と思わずあまり返事の有無を気にしすぎないようにしましょう。

2

「うざい」「きもい」などの悪口をスマホで言う。

※ちょっとした悪ふざけのつもりでも、相手の心を深く傷つけてしまいます。

自分が送られたらどう思うか考えてみましょう。

3

他人の写真を勝手に掲載する。

※ネット上の情報は永遠に残り続け完全に消すことは大変です。

ネットに公開してもよい内容かどうか判断し、あらかじめその人の許可を得ましょう。



保護者のみなさまへ

インターネット利用に関するメリットとリスクを正しく認識し、お子さまの利用状況を把握し、スマホが本当に必要かどうかや、使用に関するルールを考えるなど、ご家庭で話しあってみてください。

相手の気持ちにな って考えてみよう

やられている子の気持ち

本当は
嫌なんだ
けどなあ…



学校に
行きたく
ないなあ…



やっている子 の気持ち

べつに嫌だ
なんて言っ
てないし…



遊んでる
だけだよ



周囲の子の気持ち

先生に
言ったら
仕返しされる
かなあ…



何かして
あげたいけど
どうしたら
いいだろう



い
いやなことがあったら
どんな小さなことでも
誰かに話してみよう。

つらいこと、しんどいことがあったとき、一人で抱えないといけないなんてことはありません。人に相談することはとても勇気があることだけれど、一人でどうにもならないことでも人に話をすることで気持ちが楽になったり、解決につながったりすることがあります。

じ
自分から相手の気持ちを
考え、思いやる心をもとう。

あなたが軽い気持ちであっても、相手は深く傷ついているかもしれません。相手がどのように思っているかは、あなたが決めることではありません。「ノリ」や「いじり」だからいいと思うのではなく、思いやりを持って相手の気持ちを知ろうとしてみてください。

め
目の前のつらそうな人を見逃さず、自分にできることで友だちを守ろう。

いじめの行為をはやし立てることや、見ていて知らないふりをするとは、いじめのある雰囲気を作っていることになります。

何もできないと見過ごすのではなく、声をかけたり、話を聞いたりするなどして、いじめを起こさせない雰囲気を作っていきましょう。

な
なにげない素敵な行動で
みんな
仲間の笑顔を広げていこう。

思いやりを持ちながら生活していくと、笑顔が広がります。

笑顔で声をかけたり、おはようとあいさつをしたりするなど、あなたの素敵な行動を探してみてください。

し
信じあう気持ちと小さな勇気を
支えにして、私たちの手で
いじめのない大津にしよう。

お互いの良さを認め合い、誰もが安心して過ごせる毎日をしていきましょう。

困ったことがあったら、みんな考えていきましょう。

校長先生



スクールカウンセラー



保健室の先生



担任の先生



先生たちはきみたちの味方だよ



がまんせずに話してくださいね



ひとりで悩まず 誰かに相談しましょう

人から嫌なことをされたり言われたりして困ったときは、お家の人や先生、友だちなど誰かに聞いてもらうことが大切です。

友だちが困っていたり、さみしそうにしていたりしたら「どうしたの?」「だいじょうぶ?」「心配しているよ」と声をかけてください。

つらいとき、あなたのひと声で、友だちはとても元気づけられます。

そして、もしも「いじめ」かなと思ったときは、先生やお家の人など、大人に相談しましょう。

もし、身近な人に相談できない時は

おおつつこほっとダイヤル

フリーダイヤル おおつつこ こんにちは

電話相談

0120-025-528



月・水～金曜：午前9時から午後5時まで

火 曜：午前9時から午後8時まで

土日・祝日・年末年始はお休みです

手紙相談

あて先 〒520-8575



大津市役所

いじめ対策推進室 あて

※返事がほしい時は必ず名前と連絡先を書いてください。

他にも相談できるところがあります。

・子どもナイトダイヤル ☎077-523-1501 毎日(夜間) 午後5時から午前9時まで

・大津市教育相談センター ☎077-525-7912 月曜から土曜 午前9時から午後5時まで

・大津少年センター ☎077-522-3721 火曜から日曜 午前9時から午後5時まで

・堅田少年センター ☎077-573-9000 火曜から土曜 午前9時から午後5時まで

市役所では、子どもをいじめから守るために、「大津市いじめの防止に関する行動計画」を定めています。

行動計画では、子どもをいじめから守るために、周りの大人がしなければならないことを書いています。

子どもたちをいじめから守るため

市役所

- 相談できる窓口を設置します
- いじめ対策担当の教員を学校に配置します

学校

- 一人ひとりを大切にする授業づくり・学級づくりを進めます
- いじめを防いだり解決するために「いじめ対策委員会」を開催します
- いじめの定義、防止、対応策などを学びます

地域・家庭

- 子どもが安心して生活できるように地域の方々が見守りを行います
- 家庭では子どもの健康面や様子を気にかけ、変化を見逃さないようにします



このように、周りの大人は、子どもたちみんなが安心して、生活できるように見守ります。

みんなも、自分や周りの人を大切にして、楽しく、明るい生活に努めてください。